

平成28年度 第2回 広島県立大崎海星高等学校活性化地域協議会 議事要旨

【日 時】 平成28年9月26日(月) 14:30~16:00

【場 所】 広島県立大崎海星高等学校

【出席者】(敬称略, 50音順)

出口 一伸, 大林 秀則, 川口 耕史, 閑田 大祐, 小林 弘晃, 小林 弘志, 高田 幸典
(委員7名) 大田 孝士, 藤本 寅肇 (県教育委員会事務局2名)

【議事概要】

1 開 会

○校長挨拶 ○会長挨拶

2 説 明

(1) 第1回協議内容について

(2) 平成28年度の取組について

- ▶ 中学校教員による高1生へのカウンセリングの中で、高校での生活についてマイナス意見は出ているのか。
→ 特に出ていない。

3 協 議

(1) 活性化策について

- ▶ 課題発見・解決学習の成果発表会について

○3年生の総合的な学習の時間において実施している「大崎上島学」で、生徒が課題を発見し解決策を考える学習を行っている。その成果を発表するとともに、高校生と意見交換する場を大崎上島町主催で実施して欲しい。

→ 2月頃実施する方向で、学校と役場の担当部署で協議する。

- ▶ 寮の建設について

○平成29年度内の完成を目標に取り組んでいく。

- ▶ 魅力化推進コーディネーターの位置づけについて

○地域とのプロジェクト活動の企画及び学校と地域関係者との連絡・調整等、魅力化施策全般についてコーディネートしている。また、学校に執務室を設けることにより、教職員との連携を迅速に行えるようにしている。

- ▶ 姉妹校への留学支援について

○姉妹校であるニュージーランドのウェリントンハイスクールへの短期留学が活性化するように、大崎上島町からの補助を考える必要がある。

- ▶ 生徒指導について

○一部の生徒に生活のゆるみが見られるので、厳しい指導が必要である。

4 まとめ

5 閉 会

○会長挨拶 ○次回の開催予定 2月6日(月)~10日(金)の間で設定

※本協議会は、公開としております。

